

第 33 回 福祉住環境コーディネーター 2 級試験 解答 & 解説

第 1 問				
ア	イ	ウ	エ	オ
3	3	3	4	2
第 2 問				
ア	イ	ウ	エ	オ
3	4	3	3	2
第 3 問-1				
ア	イ	ウ	エ	オ
1	3	3	2	2
第 3 問-2				
1、4、5、9、10				
第 4 問-1				
ア	イ	ウ	エ	オ
2	2	2	2	1
第 4 問-2				
ア	イ	ウ	エ	オ
3	1	2	2	1
第 5 問-1				
ア	イ	ウ		
3	1	1		
第 5 問-2				
ア	イ	ウ	エ	
5	8	10	13	
第 6 問				
ア	イ	ウ	エ	
4	1	4	1	
第 7 問				
ア	イ	ウ	エ	オ
※3	4	3	※2	1
第 8 問-1				
ア	イ	ウ	エ	
4	3	4	1	
第 8 問-2				
ア	イ	ウ	エ	
3	11	12	7	
第 9 問-1				
ア	イ	ウ	エ	オ
3	3	1	2	1
第 9 問-2				
ア	イ	ウ	エ	オ
2	1	2	2	3
第 10 問-1				
ア	イ	ウ	エ	オ
1	3	2	2	1
第 10 問-2				
ア	イ	ウ	エ	オ
2	2	1	2	3

※は問題不成立の可能性あり。この模範解答は、G-VEC で作成したものであり、主催者発表のものではありません。詳しくは主催者発表のものをご確認ください。

※解説の後の（〇〇ページ）は、公式テキスト（改定2版）の参考ページです。

第1問 ア-③ イ-③ ウ-③ エ-④ オ-②

ア-③

③認知症高齢者に対し、近年小規模な居住空間の中で家庭的な環境下でケアを提供する**認知症高齢者グループホーム**が増加し、2009年段階では、全国で約1万2,000か所となっている。（4ページ）

イ-③

(a)公費負担の**4分の1**を（介護保険財政の8分の1）を市町村が担っている。（16ページ）

ウ-③

③障害の種類別にみると、**身体障害者**は、在宅で生活している人がほかの障害に比べて高く、98.1%を占めている。それに対して、**精神障害者**は、89.9%、**知的障害者**は83.9%となっており、・・・。（40ページ）

エ-④

(b)特に高齢者は長年の生活習慣が身に付いているので、生活の不便・不自由を意識していないことも多く、たとえ、不便・不自由を感じていても福祉住環境整備で解決できるとは思っていないことも多い。そこに気づいてもらうことが最初の役割である。（62ページ）

(d)チームメンバーはチーム間での情報の共有で知りえた情報をチームの内部にとどめることなく、本人や家族の了解の下、情報提供者ができる限り共有することが重要である。(62 ページ)

オ-②

(c)一定の研修を受けた介護職による痰の吸引等の実施が可能になった。

(26 ページ)

第 2 問 ア-③ イ-④ ウ-③ エ-③ オ-②

ア-③

③この改正では、一部に難病患者(2013 年からはとりあえず 130 疾患が指定された)が追加されるにとどまった。(68 ページ)

イ-④

④「リハビリテーション総合実施計画書」「リハビリテーション実施計画書」を作成することが、診療報酬の算定要件とされている。(74 ページ)

ウ-③

① 発症直後の急性期からベッド上での関節可動域訓練などのリハビリテーション治療を開始し、(77 ページ)

② 「**廃用症候群モデル**」 (77 ページ)

③ ○

- ④ 「元気高齢者」が心身ともにいっそう元気になるための、もしくは介護予防のための方法として、理学療法士、作業療法士、言語聴覚療法士等のリハビリテーション技術が活用される。(77 ページ)

エ-③

(a) ○ (62 ページ)

(b) ○

(c) ○

(d) ○(

オ-②

② **網膜色素変性症**の説明 (160 ページ)

第3問-1 ア-① イ-③ ウ-③ エ-② オ-②

ア-① (89 ページ)

イ-③ (22 ページ)

ウ-③ (31 ページ)

エ-② (32 ページ)

オ-② (34 ページ)

第3問-2 ①、④、⑤、⑨、⑩ (114 ページ)

第4問-1 ア-② イ-② ウ-② エ-② オ-①

ア-② (20 ページ)

イ-② (22 ページ)

ウ-② (38 ページ)

エ-② (35 ページ)

オ-① (38 ページ)

第4問-2 ア-③ イ-① ウ-② エ-② オ-①

ア-③ (90 ページ)

イ-① (83 ページ)

ウ-② (90 ページ)

エ-② (82 ページ)

オ-① (83 ページ)

第5問-1 ア-③ イ-① ウ-①

ア-③

居室への出入りの際、6輪車椅子（自走用車いす）の場合、廊下の有効幅員は最低でも850～900 mm以上必要、壁芯-芯距離で1,000 mm必要となる。(258 ページ)

イ-① (268 ページ 図 23)

ウ-① (93 ページ)

第 5 問-2 ア-⑤ イ-⑧ ウ-⑩ エ-⑬

ア-⑤

イ-⑧

ウ-⑩

エ-⑬

第 6 問 ア-④ イ-① ウ-④ エ-① (17 ページ)

ア-④ (17 ページ)

イ-① 要支援・要介護状態には該当しないが、要支援・要介護状態となるおそれのある
65 歳以上の人は、市町村の介護予防事業 (二次予防事業) の対象となる。(184 ページ)

ウ-④

(a) 対象者 (被援助者) を「点」としてとらえるのではなく、社会環境という「面」
の中にある人として認識する。(192 ページ)

(b) 真正面から視線を合わせる位置関係は、来談者によっては圧迫感を感じるこ
多いので、左右のどちらかに椅子をずらして座る配慮も必要。(194 ページ)

(c) 沈黙を効果的に活用し、対象者が思考をふかめる過程を有意義にすすめる。(196
ページ 表 1)

(d) 「はい/いいえ」では答えられない開かれた質問、「はい/いいえ」では答えら
れる閉じられた質問 (196 ページ 表 1)

工-①

②費用を抑えた住環境整備案であっても、ある程度の住環境の改善がなされれば、生活の向上につながる場合も多い。(208 ページ)

③福祉住環境整備と直接関係ないと思われる事項であっても具体的に話を進めていく過程で、実は福祉住環境整備の重要なポイントであったりすることがある。

④工事内容決定までにかかわった専門職と連絡調整をし、変更内容を速やかに施工者に伝えていく。(216 ページ)

第 7 問-ア ③

①屋内外の段差にはそれぞれに理由や意味がある。たとえば、門扉周辺部分から玄関床周辺までの段差は、建築基準法上の制約があるため・・・(220 ページ)

②・・・据置式の段差解消機の設置は、介護保険制度により福祉用具の貸与品目に該当する。(222 ページ)

③ (223 ページ)

④・・・V溝レールを埋め込む場合は、床仕上げ材との・・・(224～225 ページ)

第 7 問-イ ④

(a) (232 ページ)

(b) (234 ページ)

(c) ソファアの硬さが柔らかすぎると立ち座りは難しいため (236 ページ)

(d) (237 ページ)

第 7 問-ウ ③

① (248 ページ)

② (253 ページ)

③・・・設置のためのスペースがとれない場合は、可動式（携帯式）スロープを用いて段差を解消する。(255 ページ)

④ (254 ページ)

第 7 問-エ ②

(a) (258 ページ)

(b)・・・歩行者や衝撃音を吸収するタイルカーペットのような仕上げにする。毛あしの長いジュータンは、つま先をひっかけやすく、危険 (258～259 ページ)

(c) (262 ページ)

(d) 階段部分の照明計画について、J I Sでは、階段・廊下の照明照度を 50 ルクスとしている。(264 ページ)

第 7 問-オ ①

① (274 ページ)

②・・・グレーチングは、穴のあいたパンチンググレーチングではなく、細い角パイプ状、またはT型バー状を用いる。(275 ページ)

③・・・高齢者等配慮対策等級の等級 5、4 の基準では、内法寸法の短辺が 1,400 mm以上でかつ面積 2.5 m²以上としている。(276 ページ)

④浴槽は、浴槽縁（エプロン部分）の幅が厚いと、またぎ越すときの動作が不安定になりやすいので、・・・(279 ページ)

第 8 問-1 ア-④

①介護保険制度で貸与される福祉用具には、障害者総合支援法により給付される補装具と共通する種目である。障害者であり、介護保険の受給でもある場合、共通する種目は、障害者総合支援法より原則として給付されないためこれらの種目は介護保険の保険給付として給付されることとなる。(330 ページ)

②介護保険制度で貸与される介助用標準型（形）車いすには、座位変換型を含む。浴用型は除く。(327 ページ 表 1)

③介護保険制度で福祉用具貸与の対象となる特定福祉用具には、自動排泄処理装置が含まれているが、・・・(328 ページ 表 1)

④ (329 ページ 表 2)

第 8 問-1 イ-③

① (333 ページ)

② (331～333 ページ)

③認知症の高齢者が屋外へ出ようとしたとき、あるいはベッドや布団等から離れようと

したときなどに、センサーより感知し、家族や隣人等へ通報する機器がある。福祉用具である。(368 ページ)

④ (367 ページ)

第 8 問-1 エ-①

(a)

第 8 問-1 ウ-④

(343~344 ページ)

第 8 問-1 エ-①

(a) 義手をからだに固定しているベルトをハーネスという。能動義手は、ハーネスに接続されたコントロールケーブルが、フック状になった手先具を開閉することにより、物をつかむ・離すという動作が可能となる義手である。(376 ページ 図 10-②)

(c) 病院で立位や歩行の訓練を行う際に必要な治療用装具は、医師の処方によって技師装具士が製作する。(378 ページ)

(d) 関節の安静・固定、変形の矯正、手指機能の補完などの上肢機能改善を目的とする装具を上肢装具という。手指関節、肘、肩など部位別にさまざまな種類がある。(378 ページ)

第 8 問-2 ア-③ イ-⑪ ウ-⑫ エ-⑦

ア-③ 特殊寝台

イ-⑪ 医師

ウ-⑫ ケアマネジメント

エ-⑦ 市町村 (336~337 ページ)

第 9 問-1 ア-③ イ-③ ウ-① エ-② オ-①

ア-③ 中枢神経 (136 ページ)

イ-③ コルセット (137~138 ページ)

ウ-① デュシェンヌ型 (140~141 ページ)

エ-② 無動 (142 ページ)

オ-① 胎児期から新生児期 (144 ページ)

第 9 問-2 ア-② イ-① ウ-② エ-② オ-③

ア-② 社会福祉士 (202 ページ)

イ-① 看護師 (199~200 ページ)

ウ-② 介護職員初任者研修 (202 ページ)

エ-② インテリアコーディネーター (204 ページ)

オ-③ 福祉用具プランナー (203 ページ)

第 10 問-1 ア-① イ-③ ウ-② エ-② オ-①

ア-① 体位変換器 (340 ページ)

イ-③ トグル (348 ページ 図 14)

ウ-② 福祉用具専門相談員 (353 ページ)

エ-② 補高便座 (358 ページ)

オ-① 屋内信号装置 (372 ページ COLUMN)

第 10 問-2 ア-② イ-② ウ-① エ-② オ-③

ア-② 間柱 (229 ページ)

イ-② 輻射暖房 (240 ページ)

ウ-① 幅木 (259 ページ)

エ-② 横方向アプローチ (267 ページ)

オ-③ 防水 (277 ページ COLUMN)